

汎用・総合的対応力、不可欠に

多様な加工も機械化で着実にカバー

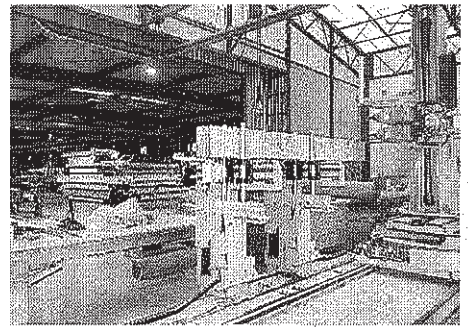
平成に入って飛躍的に発展し、木造住宅の供給で不可欠な存在となったプレカット工場。建築現場で手刻みが普通だった部材加工という工程を事前化して高い精度と効率化をもたらし功績は大きく、いまやその業務内容は設計から物流まで広がり、システム化された総合流通業者の様相を呈している。ただ、木造住宅の特徴はその多様性であり、複雑な物件、個性的な物件の加工は引き続き重要な課題といえる。公共建築物等木材利用促進法により公共系（セネコン）の木造物件の顕在化が見込まれることもあり、プレカット工場には量やコスト面だけでなく、汎用的な対応能力が求められる時代を迎えている。

スカイ（静岡県磐田 材加工機のほか、幅広 なたという。ただ 産を目的としたもので市、高橋幸嗣社長）で テーブルやカウンターし、機械化は単なる量 はなく、「プレカットは、一般住宅から特殊 等の仕上げ加工ができる。大型の物件まで対応 する5尺幅自動鉋盤、化 できる総合的なプレカ 粧梁の仕上げ加工を施 ット体制を一貫して追 すサンダー、大黒柱な ど直角基準面の仕上げ 求している。

現在、プレカット施 やムラ取り加工を行う 設としては天竜川沿い 自動直角2面鉋盤など の本社工場と隣接の豊 を整備している。

岡拠点、羽柄材と合板 メーンの特特殊材加工 の加工を行う船明2 機（飯田工業製）は最 点を運営しており、月 大14尺×径810、材 間約1万坪の体制を構 まで対応でき、従来は 築している。「プレカ 手加工に依存していた ットで木造建築物をす 丸太梁や変形梁、超太 べてカバーする」とい 梁、大黒柱、丸柱など う目標に向け、多種多 を、施工図を基に半自 様な物件を積極的に受 動加工することができ 注している。通常の加工機に通

特殊物件等への対応 らない大型梁の場合、 力としては、2010 手加工では1日1〜2 年に本社工場の北プロ 本が限度だったが、機 械化により同3〜5本 工場を開設済み。特殊 まで対応できるように



長尺材にも対応できる特殊材加工機（スカイ）

工場としての技術継承 AD業務と組み合わせ が増大の目的」（高橋 て設計部門が関与して 社長）と話し、機械を 加工指示等が行える仕 使いこなせる若手大工 組みにすることを検討 対能力を追求中。営業 技能者の育成をはじめ 中。どのような物件で スタイルの変更や物流 め、総合的な技術力の も迅速に見積もりが提 保持・向上に向けたも 出でき、加工対応がで り組んでいる。

のとする。 ける総合的な体制を 目 きた、同 指していく。

また、同 指していく。 セクシヨン このほか同社では、 は現在スタ 金物工法については独 ツフ10人で 自のスカイジョイント 構成される のほか、主要メーカー 生産部特殊 10種類の金物に対応し 加工課が運 っており、住宅から大型 営している 建築物まで広範囲の需 が、将来的 要に添えている。ま には同課を た、公共建築物等の木 設計部に移 造化の流れに對して 行させ、C は、セネコンとの取引 増加を視野に入れてお